

## 令和4年度農山漁村女性活躍表彰 県内の女性が活躍する経営体等が農林水産大臣賞、 農林水産省経営局長賞を受賞します

農林水産業及び農山漁村の活性化等に優れた実績を持ち、男女共同参画の推進に積極的に取り組まれた功績が優秀と認められ、本県から2件の受賞が決定しました。

### 1 受賞者及び表彰部門（※活動の詳細は別紙）

<女性活躍経営体部門>

農林水産大臣賞（最優秀賞） 有限会社 さかもと園芸（桐生市）

<女性地域社会参画部門（組織）>

経営局長賞（優秀賞） 秋間梅林観光協会（安中市）

### 2 表彰式等

表彰式は、農山漁村女性の日関連行事「未来農業DAYs 2023」内で執り行われます。

日時：令和5年3月10日（金）12時00分～16時10分

視聴申込フォーム：<https://tayori.com/f/joseikatsuyakuaward-watching/>



### 3 表彰概要

農林水産業及び農山漁村の活性化、農林水産業経営や政策・方針決定への女性の参画推進、次世代リーダーとなりうる若手女性の農林水産業への参入など、女性活躍推進のために積極的に活動している個人又は団体を表彰することにより、女性が農山漁村でいきいきと活躍できる環境づくりの推進に資するものです。

各テーマに沿って、「女性地域社会参画部門（個人）」、「女性地域社会参画部門（組織）」、「女性起業・新規事業開拓部門」、「女性活躍経営体部門」、「若手女性チャレンジ部門」、「地域子育て支援部門」の6部門に分かれています。

(別紙)

<女性活躍経営体部門>

農林水産大臣賞（最優秀賞） 有限会社 さかもと園芸（桐生市）

代表者である坂本佳子氏は、父が昭和 50 年に設立した花き栽培と育種を手掛けるさかもと園芸を平成 29 年に承継。従業員の 7 割が女性であるため、自らの農業・看護・育児の経験を基にハード・ソフト両面から働きやすい環境づくりを行った。早出・遅出、勤務の合間の休暇取得も認めたほか、遠隔監視システムの導入によって基本的に土日休業を実現した。IoT、移動式荷台導入などハード面の整備、さらに従業員との良好なコミュニケーションもあって、ほとんどの従業員が 10 年以上勤務および有給休暇取得率 100%である。先代が重視した「育種を取り入れたオンリーワン」方針と、女性目線の「人に優しい働き方」を統合した経営体を作り上げている。

<女性地域社会参画部門（組織）>

経営局長賞（優秀賞） 秋間梅林観光協会（安中市）

平成 26 年から地域の高校と協力して、梅の研究を開始。その結果、生梅を冷凍することで年間を通して梅を使用できることが分かり、梅干し以外の加工品の作成にも取り組み、梅ジャム、梅シロップは商品化され、現在も販売されている人気定番商品となっている。小学校との連携は既に 10 年以上続いており、梅もぎや剪定、植樹など、学年に応じて梅に関する様々な作業が取り組まれている。このほか、安中市内の小中学校へは、給食食材として梅加工品を提供し、地域の特産である「梅」を広める活動をしている。

平成 29 年に「梅の学校」を設立し、梅農家が先生となり、梅の生業について学ぶ場を作った。卒業生が梅の栽培に興味を持ち、実際に就農する事例も出るなど、後継者の育成といった効果も現れている。